

第4回 苫小牧港カーボンニュートラルポート検討会 議事概要

(令和4年11月30日(水) 13:30~16:00)

民間事業者からの情報提供

- (株)日本政策金融公庫より、投融資一体型の金融サービスや、各地域の協議会への参画等のカーボンニュートラルに向けた取組についてご紹介いただいた。
- 三菱商事(株)より、EX 戦略や脱炭素エネルギーに関する事業構想等についてご紹介いただいた。

事務局からの情報提供

- 北海道開発局より、港湾における脱炭素化の推進に関する港湾法改正の概要について説明した。
- 北海道開発局より、苫小牧港の潮位観測の結果と北海道沿岸の海面水位の予測について情報提供した。
- 苫小牧港管理組合より、先月まで実施していた「苫小牧港 CNP 実現に向けた技術提案の公募」の応募結果について説明した。

議題 苫小牧港カーボンニュートラルポート形成計画の素案について

- 苫小牧港カーボンニュートラルポート形成計画の素案について、受託事業者より概要を説明した。

意見交換

- 構成員の皆様より、苫小牧港カーボンニュートラルポート形成計画の素案に対するご意見・コメントを頂戴した。
- 事務局より、意見交換の内容を踏まえて苫小牧港カーボンニュートラルポート形成計画の策定作業を進め、2023年1月下旬にパブリックコメント実施を予定していることを説明した。

<主な意見・コメント>

- 環境価値から選ばれる港湾を目指すにあたって、水素や燃料アンモニアの受入・供給拠点を目指すべきと考えるが、もう少し計画の中でもわかりやすく触れた方が良いのではないか。
- ターミナル外、運輸部門、水素や燃料アンモニア等の受入環境の整備の取組について、可能な限りロードマップで示すことが出来ると、より良い計画となるのではないか。
- CN に資する取組を検討していて、対外的に公表しているロードマップもあるので、必要に応じて計画策定の参考としてほしい。
- 苫小牧市や苫東地域のカーボンニュートラルに関する取組と整合を図りながら、計画策定に向けて検討を進めるべき。